

Maker Faire[®] Kyoto

Maker Faire Kyotoのご案内

株式会社オライリー・ジャパン
2018.12.25

Confidential

本資料には未発表・未公開の情報が含まれます。本資料の情報・掲載写真は、株式会社オライリー・ジャパンの許可なく、対外的に公開・転載することはできません。

O'REILLY[®]

オライリー・ジャパンについて

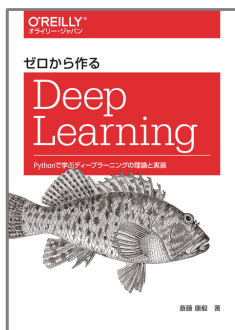
Make:



オライリー・ジャパンは、アメリカに本社を置くO'Reilly Media, Inc. の100%出資子会社として、主要なテクノロジー分野に関する技術書籍の出版活動を展開してきました。

2006年よりテクノロジーを使ったDIYを楽しむ人のための「Make: BOOKS」シリーズの出版をスタート。

2008年よりMaker Faire Tokyo(2012年にMake: Tokyo Meetingからリニューアル)を主催しています。



会社概要

社名 : 株式会社オライリー・ジャパン

設立 : 1995年12月12日

資本金 : 35百万円
(米国O'Reilly Media, Inc. 100%出資)

所在地 : 〒160-0002
東京都新宿区四谷坂町12番22号
VOLT四谷坂町 1F

事業内容 : コンピュータ技術書籍(電子書籍含む)の
翻訳企画出版、Maker Faireの運営

関連会社 : O'Reilly Media, Inc.
Maker Media, Inc.
O'Reilly UK Ltd.
O'Reilly Beijing

Maker Faireについて

Make:

Maker Faireとは地上最大の（DIYの）展示発表会です。

人々が自分で作った物を見せ合う場所であり、自分が学んだことをシェアする場所でもあります。

2006年に米国サンフランシスコではじまったMakerたちの祭典 **Maker Faire** は、規模を世界中に拡大し、現在では**世界200か所**で開催されるにいたります。

フラグシップイベントのベイエリア（サンフランシスコ）、ニューヨークに加えて、2017年はローマ、カイロ、ニューカッスル、パリ、深セン、台北、そして東京などの主要都市でMaker Faireが開催されました。

Maker Faireの使命は、このコミュニティを、楽しませ、情報を提供し、結びつけ、より大きくすることにあります。



Maker Faire Tokyoについて

Make:

2008年から前身イベントMake: Tokyo Meetingを開催し、
2018年で14回目、累計13万人以上が来場

全国や海外からMakerが一堂に会する、
日本最大のMakerムーブメントのお祭りです

個人の物作りにおける日本の中心コミュニティとしても
成長を続けています



個人から企業まで
多様なMakerとオープンに交流



最新のテクノロジーを使った
実験的な作品に出会う



子どもから大人まで参加できる
物作りワークショップ

*“Maker Faire is the intersection of
science, art, and technology”*

Maker Faire Tokyo 開催実績



2018年の開催実績

会期：2018年8月4日(土) 12:00～19:00
8月5日(日) 10:00～18:00
会場：東京ビッグサイト 西1・2ホール

出展者数：600組 (2017年450組)

来場者数：24,000人 (2017年20,000名)

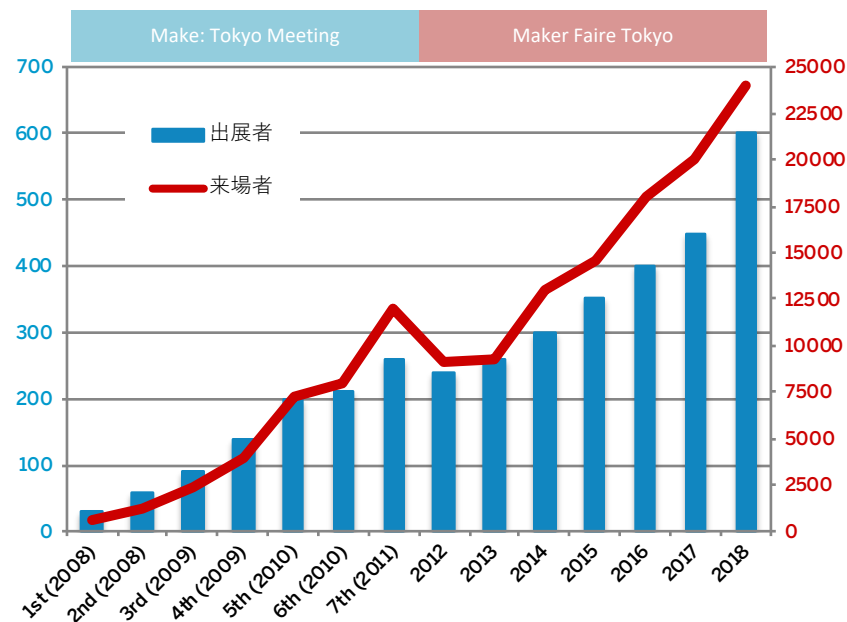
スポンサー：49社

Media & Community Sponsors：10団体

教育機関来場プログラム [招待・割引]：

22校／教職員77名＋生徒196名が利用 (小学校1校、中学校1校、高等学校4校、中高一貫校2校、専門学校2校、大学6校、その他5校)

■Maker Faire Tokyo 来場者数推移



Maker Faire Kyoto 2019 概要

Confidential

Make:

名称： Maker Faire Kyoto 2019（略称：MFK19）

会期： 2019年5月4日（土）12:00～18:00、5月5日（日）10:00～17:00（予定）

搬入日...5月3日（金）午後、5月4日（土）午前、出展者懇親会...5月4日（土）夜（予定）

会場： けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）

主催： 株式会社オライリー・ジャパン

後援（予定）： 京都府、公益財団法人 京都産業21、公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構、
京田辺市、木津川市、精華町

来場者： 物作りや新しいテクノロジーに関心を持つ幅広い年代の方。STEAM・教育に関心のある
家族連れ、IT・製造業のエンジニア職、工学・情報・デザイン系学生など

想定参加人数（2日間計）： 来場者数 5,000人／出展者数：150組

協賛： Makeの精神を理解し、支援したいと考えるMakerムーブメントと親和性のある企業

入場料： <前売> 大人 800円、18歳以下 300円（予定）※特典付き（ステッカーの予定）

<当日> 大人 1,000円、18歳以下 500円（予定）

*小学校未就学者、障がい者手帳所持者は本人及び付き添いの方お一人まで無料

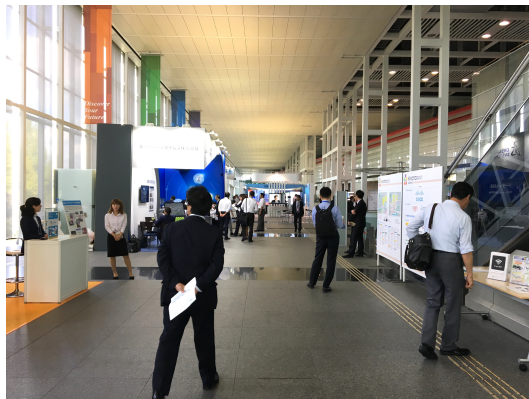
*教育機関向け来場プログラム予定

ウェブサイト： makezine.jp/event/mfk2019（1月公開予定）

会場「KICK」について

Confidential

Make:



写真は「京都スマートシティエキスポ」開催時のもの

○ 技術を愛する多様な方々の交流を促進する

- ・ ホビースト（技術愛好家）、企業内エンジニア、研究者、学生、アーティストなど多様な出展者と来場者による交流を促進
- ・ けいはんな地域の方々と地域外の方々の交流を促進し、オープンイノベーションにつなげる



○ 子どもたちに最新テクノロジーに触れてもらう

- ・ 新しいテクノロジーを使いこなす出展者との交流でテクノロジーを身近なものに感じてもらう
- ・ 子ども向けワークショップ（物作り、プログラミングなど）を企画する

○ 京都（関西）ならではのMaker Faireに育てる

- ・ Maker Faire Tokyoに出展が困難だった関西の出展者の出展を促進（特に学生（高校、大学、高専など）の出展をできるだけ受け入れる）
- ・ AI、ロボティクスなどの「ハイテク」にかぎらず、食、農業などの「ローテク」分野も促進
- ・ 東京ビッグサイトでは不可能な屋外展示・企画（モビリティ関連、大型の作品）を実施

協賛のご案内

Maker Faire Kyoto は「Maker」が参加する、国内において最大級のイベントです
イベント運営およびMakerの出展は、多くの協賛社のご支援によって実現しております

本イベントへの協賛を通じ、MakerムーブメントやMakerの皆様に対する支援を賜るとともに、日本全国、海外から集まる出展者や、物を作ること・最新のテクノロジーに関心を持つ来場者が一堂に会する機会を活用いただければ幸いです。

1. Makerコミュニティに対し、貴社及び貴社商品を認知させることができます

展示だけでなく、ステージでのプレゼンテーション、ワークショップエリアなど製品や技術をアピールする機会をご用意しています。コアユーザーと直接コミュニケーションをとることができるMaker Faireでは、プロトタイプや新サービスを実演し、意見、反響を探る作り手・企業も多く見られます。また、近年はこれから物作りを始めたいエントリーユーザーの来場も増加、新規層向けの製品を訴求することも可能です。

2. 「Makerを支援する」という姿勢を国内外に広く訴求、ブランドイメージの向上につなげます

個人のユニークな展示に加え、近年は企業のMaker向け製品発表も行われ、国内各種メディアから高い注目を集めています。また、米国Make:を始め、海外ネットワークや国外のMakerコミュニティからの視察、取材も増えています。

3. 新しいパートナーシップ／プロジェクトの可能性が広がります

Maker Faire で出会い、新しいプロジェクトや交流が始まるなど、Makerや出展企業間のコラボレーションが生まれる場でもあります。出展者限定の懇親会も予定。情報交換の機会としてご利用いただけます。



協賛実績

Make:

過去のご協賛企業（一部・順不同）



■ユーザーコミュニティや社内Makerの作品紹介



KDDI：au未来研究所と鹿島アントラーズFCの
コラボハッカソンでの成果物の展示



タカハ機工：ソレノイドコンテストの入賞作品
や社員制作の応用作品の展示



デアゴスティーニ・ジャパン：「マイ3Dプリンター」
ユーザーコミュニティの作品展示



東芝：「FlashAir」開発者コミュニティの作品
デモや使いこなしを解説した同人誌の配布

■新製品の先行販売、テストマーケティング...事務局と同時リリース配信の連携も



スイッチサイエンス・micro:bit財団：日本で
の製品ローンチ発表、デモ、先行販売



タミヤ：「カムプログラムロボット」のデモ
、先行販売



セメダイン：「フレキシブル導電性接着剤」を
限定販売、テストマーケティングに活用



toioプロジェクト：製品化前のプロトタイプデ
モを行い、フィードバックを収集

“自由な発想を持つお子さんが多く参加されているのが印象的でした。
普段クラフト系のワークショップなどを行うのですが、
親御さんの意見が強くお子さんが自由にできていないシーンを目にします。
それが無い方々が参加されているのだなという印象でした。”

Maker Faire Tokyo 出展者のアンケートより

“Make文化を起点に人の交流が発生したり、仕事に繋がったり（中略）上層部の方に
見ていただいたりと想定外の良いことが起こりました。また、メンバーも終了2日後に
何かインスピレーションを得て仕事に繋がる話をくれました。
想定していた以上の効果がでて、もっともっと何かやってみてみたい気持ちが膨らみました。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

協賛・展示事例

Make:

■実験的な取り組みの成果発表、コラボレーション



karakuri products : 社会実装実験のためのコミュニケーションロボットモデル展示



ローランド ディー.ジー. : IAMASとの共同研究
Arduino装着可能な3D切削加工機「SRM-20」

■プレゼンテーション/ワークショップ/ハンズオン



オートデスク : 米国本社CEO (当時) が来日、海外のMakerを取り巻く環境について紹介



littleBits (コルグ) : 「littleBitsでドROIDサッカー対決をしよう！」小学生向けワークショップ

■教育企画への支援・協力



マクニカ : 定番ハンズオンはじめてのはんだづけ体験「Learn to Solder」への協賛



MESHプロジェクト : IoTを使った様々な競技を体験「Make: Sports Challenge」の企画運営

■機材協力・出展者サポート



白光 : 出展者のための「はんだ修理PIT」へ機材協力。社員の方による技術アドバイスも



セメダイン・デジタルハイク : デザインワークショップ「Nerdy Derby」への資材提供

“若い世代、これからの世代、好奇心旺盛な世代、
今までないものを生み出したいと企んでいるすべての人たちに
弊社製品の存在を知らせたいと思いました。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「協賛の目的」より

“来場者の皆様にとっても興味を持っていただき、
有意義なコメントを沢山頂戴いたしました。
なかなか会えない海外のVIPやパートナーさんとも気軽にお話しができ、
コラボのきっかけをいただきました。”

Maker Faire Tokyo スポンサーアンケート「出展の感想」より

協賛プラン ※展示スペースなしの場合、各プラン50%引きで承ります。

Confidential

Make:

※価格はすべて税別

プラン	PRESENTING SPONSOR (2社)	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR (※1)	(ご参考) 企業出展
協賛料	要問い合わせ	要問い合わせ	要問い合わせ	要問い合わせ	要問い合わせ	要問い合わせ	5万円
ロゴ掲示 (プログラムガイド・ウェブ・会場サイン)	特大 イベントタイトル掲示	大	中	中	小	小	なし
展示スペース (mm)	8,400×8,400 相当	8,400×4,200	4,200×4,200	4,200×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100	2,100×2,100
プランに含まれる備品	なし (備品レンタル可)				長机1本・椅子2脚 (追加レンタル可)		長机1本・椅子2脚
プレゼンテーション・ワークショップ (※2)	オプション (5万円)						申込可 出展者枠で選出
スポンサータグの提供 (※3)	40枚	30枚	20枚	10枚	10枚	8枚	4枚 出展者タグ
招待券の提供 (※4)	50枚	40枚	30枚	20枚	10枚	8枚	なし
出展者懇親会招待券の提供 (※5)	8枚	4枚	2枚	2枚	2枚	2枚	なし
電源 (※6 コンセントは全ブースに設置)	①事務局によるコンセント設置/ ②出展者による2次幹線工事 より選択			①事務局によるコンセント設置			
電気工事費・使用料 (※6)	調整中 一次側幹線工事費 + 電気使用料 + コンセント追加費が必ずかかります (費用や自社工事する場合は※6参照)						なし
インターネットの使用	調整中						なし

※1: 社数限定でSTARTUP SPONSORを募集します。【該当条件】業務内容やプロダクトがMaker Faireの趣旨に沿った企業であること/創業5年以内の企業であること (イベント開催時) /従業員数が10名以下であること/資本金3,000万円未満であること/年商1億円以下であること。/申込後に審査がございます。

※2: [協賛申込時に申し込み] プレゼンテーション・ワークショップの枠には限りがあり、先着順の受付となります。実施詳細・規定は「協賛募集要項」をご覧ください。

以下、追加のタグ・招待券は6月の「出展内容申請」時にお申し込みいただけます。

※3: 搬入出・会期中会場への入場にはタグが必要です。追加スポンサータグ: 前売・当日販売価格 1枚926円、施工業者さま向け搬入出タグ (搬入出時のみ入場可): 10枚7,000円 (予定)。

※4: 一般来場者としてご入場いただける招待券です。1枚につき1日限り2名様にご入場いただけます (2名が同時に入場する場合に限り)。追加招待券セット: 10枚7,000円。

※5: 出展者懇親会の無料入場券です。追加参加の場合は別途実費を申し受けます。

※6: ①②いずれかの工事を選んでいただき、会期後に請求をさせていただきます。(税別) ①事務局による設置: 幹線工事費 (2,000円) + 電気使用料 (1kwごと8,000円) + コンセント追加費 (1ヶ所2口ごと100V: 2,800円、200V: 15,000円) ②出展者による2次幹線工事: 電気使用料 (1kwごと8,000円) ※各島ごとに1~2個の分電盤が設置されます。2次工事範囲は分電盤以降となります。

■費用が別途かかるもの

備品レンタル/追加タグ・招待券/有線LANネットワーク利用/床工事/オプションメニュー

プラン	PRESENTING SPONSOR	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR	(ご参考) 企業出展
展示スペースの配置	最重要地へ配置 申込順と事務局内の検討により決定			重要地へ配置 事務局内の検討により決定			事務局内で決定
変形スペース・壁面指定 (オプション)	事務局と相談のうえ決定 (変形 見積)		指定可 (壁面 各5万円税別/変形 見積)		指定なし		

Presenting Sponsor

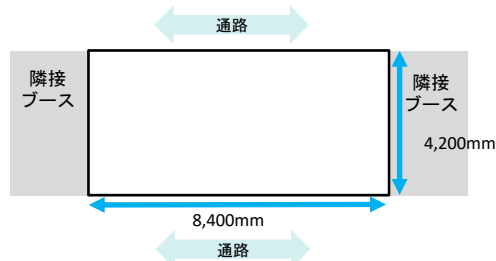
Prime location

8,400mm×8,400mm相当

スペースレイアウトは事務局と相談のうえ決定

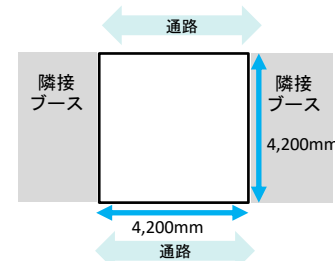
Platinumsmith Sponsor

Important location



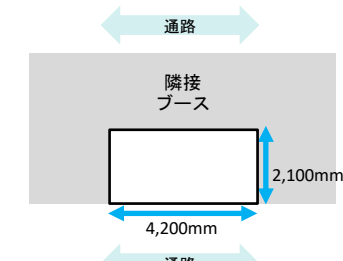
Goldsmith Sponsor

Important location



Silversmith Sponsor

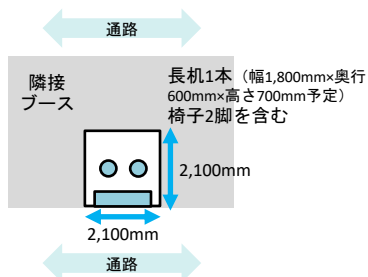
Good location



Coppersmith Sponsor

Startup Sponsor

Good location



■壁面スペースのご指定

会場の壁面を背にしたスペースをご指定になる場合は、壁面スペース指定料を申し受けます。

- ・ Goldsmith Sponsor/Silversmith Sponsorのみ
- ・ 先着順にて受付・数に限りあり
- ・ 低天井で若干暗くなります。照明のご用意をお願いいたします

■変形スペースのご要望

通常以外の形状のスペースを希望される場合は、変形スペースレイアウト費用ならびに追加スペース料金 (別途見積) を申し受けます。

- ・ Silversmith Sponsor以上

■他出展者との隣接・共同展示のご要望

スポンサー同士の隣接は、各々申請いただければ調整可能です (先着順)。スポンサー出展エリア内で、他のMaker (企業、団体、個人) との隣接はできません。スポンサー展示スペース内で他の企業、団体、個人が共同展示を行う場合は申し込み時に必ず明示ください。

ポリシー詳細は「協賛募集要項」を参照ください。

■展示スペースの注意点

- ・ 装飾や出展にあたっての規定は「協賛募集要項」および「スポンサーマニュアル」をご確認ください。
- ・ 通路に接している面はスペースの配置により増える場合があります。
- ・ スペース内での展示となります。通路での誘導、アンケートなどはご遠慮ください。

協賛申込方法・お問い合わせ先



お申し込み

募集開始：1月9日（水）

締切：2月8日（金）

- 希望者へMaker Faire Kyoto 2019の申込書類やフォームをお送りします。お申し込みには以下の手続きが必要です。
- 1. 「協賛申込書」（Excelファイル）に記入のうえ、メールまたは郵送で提出
- 2. 「ロゴデータ」をメールで提出（会場サインにも掲載するため、ai.、eps. などベクター形式推奨）
- 3. 「スポンサー情報登録フォーム」（オンラインフォーム）より、出展内容や公開情報を提出
- 4. Startup Sponsor（初回）の場合は、企業概要・製品概要がわかる資料をメールまたは郵送で提出

協賛費用のお振り込み

発行：1月末～

支払期日：3月29日（金）

- お申し込み内容についてMaker Faire ガイドラインに沿って確認を行い、協賛および出展内容を受諾した出展者に請求書を送付します。
- 一旦お振り込みいただきました協賛費用は、事務局がご協賛を辞退する場合を除き、理由の如何に関わらずご返金することはできませんのでご了承ください。

ウェブサイトロゴ掲載

締切：2月8日（金）

掲載日：3月1日（金）

- 請求書発行後、順次、Maker Faire Kyoto 2019のウェブサイトにもロゴを掲載します。
- 各締切から掲載までは、およそ2週間かかります。掲載時期を遅らせるなど調整が必要な場合は、事前にご相談ください。
- 掲載ロゴは、各プランにつき1つです。

お問い合わせ先

株式会社オライリー・ジャパン Maker Faire Kyoto 事務局 スポンサー担当

E-mail sponsors@makejapan.org